

進路激励会について

9月11日視聴覚室において3年生向けに進路激励会を開催しました。

先日の体育祭では、見事なリーダーシップを発揮してくれた3年生がいよいよ、各自の進路実現に向けて本格的な受験開始となってきました。3年生の進路希望は、進学・就職ともにさまざまですが、AO入試をはじめ、公務員模試、16日より開始される就職試験などに挑戦していきます。

会の最初に、校長先生から激励の言葉がありました。3年生はこれから自立してほしいこと。自立には責任が伴うこと。また、自立には精神的、経済的、社会的な3つの側面があること。具体的には、保護者からの自立、仕事（職場）において自分で稼ぐこと、納税や投票など社会的に認められる存在を目指して欲しいことなどの話がありました。生徒は真剣に聞き入っていました。

その後、学年主任、担任・副担任、教頭先生、進路指導主事から激励の言葉がありました。

- ・努力した事は報われないこともあるが、経験になる。決して無駄にはならない。
- ・合格しよう！ 「エイ、エイ、オー」
- ・勉強するようになれば、顔つきが変わる。今、必死になる時期だ。
- ・パスツール「準備を怠る者はチャンスが決して訪れない」
- ・湯川博士「取り返しのつかない失敗をしたくなければ、小さな失敗を恐れてはいけない」
- ・野口英世「忍耐は苦いが、しかし、その実は甘い」
- ・試験は水もの、どんな結果になるか怖い、準備をしっかりとやろう。
- ・事前判定はEでも、絶対合格したいという思いが強ければ合格する。
- ・準備するもの、忘れ物がないように。

生徒を代表して3年3組の北尾さんから「みんなで頑張りましょう」という挨拶と、3年生全員の合格を祈念して3年2組の門口君の音頭のもと黒潮校歌を歌い上げて激励会の最後としました。

進路は、ひとりに一つしかありません。高校卒業時の進路選択はこれまでにない大きなものだと思います。家族や友達、先生など周囲の人のアドバイスに耳を傾けつつ、最終的には、自分で納得して選んで、粘り強く努力して、目標を達成して欲しいと思います。3年生の皆さんの健闘を祈っています。

